

事業名	歴史的文化遺産の保存と活用		評価実施者	所 属	社会教育課
				職・氏名	課長 竹谷和徳

主要事業の概要	開始年度	—	根拠法令等	文化財保護法・滝川市文化財保護条例		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input type="checkbox"/> 委託		特定財源	<input checked="" type="checkbox"/> 一般財源 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 負担金	
	目的	歴史的建造物及び史跡標柱の整備を進め、保存及び活用に取り組むとともに、歴史的文化遺産の周知をはかり、地域の歴史や自然など魅力の再発見に努める。				
事業内容	1. 文化財保護審議会の開催と新たな文化財の指定への取り組み(2回の審議会を開催し答申を受け、教育委員会第7号の文化財指定) 2. 岩橋ふるさと北辰桜並木事業(桜サポーター募集、桜見学バスツアーの開催、並木整備、アートカフェ開催) 3. 文化財マップを活かした文化遺産の広報(歴史見学バスツアー開催参加者24人) 4. たきかわカルタの制作・活用(制作市民会議の設立、5回の会議、754人の応募者、1890作品の応募、完成発表会の開催)					

事業費	区 分	19 年度	20 年度	21 年度	22 年度	23 年度	特 記 事 項
	事業費(千円)	106	106	115	1,506	903	
	うち一般財源	6	106	115	357	103	

目標と実績	区 分		単位	H19	H20	H21	H22	H23	実績の評価		
	1	指定文化財登録数	目標		6	7	7	7		12月に「太郎吉蔵」が新たな文化財指定を受ける。滝川市では初の民間所有の指定文化財。	
			実績	件	6	6	7	7			
	2	桜並木植樹本数	目標			153	193	343			桜の植樹はほぼ終了。他の樹種の植樹ほか、北辰の森の管理に重点を置いている。
			実績	本	25	153	193	343			
3	華月館来館者数	目標				800	800				
		実績	人	856	965	796	800				
	4	屯田兵屋来館者数	目標				150	200			
			実績	人	132	151	135	200			

評価項目	点数	判定及び説明・考察					
1 必要性	8	市民ニーズや社会情勢に適合しているか	<input type="checkbox"/> 5 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1				
		実施主体は適切か(民間、国・道が実施すべき事業ではないか)	<input type="checkbox"/> 5 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1				
・先人達の残した文化遺産の保存は未来にまちの歴史をつなぐための行政の責任であり、活用することにより、街を愛し歴史を大切にすることを育むことへ繋がることから社会情勢に適合していると評価する。 ・指定文化財としては初めて民間所有の「太郎吉蔵」の指定を行った。官民の協力・理解のもとに行われた幅広い文化財指定は、滝川市全体の歴史を守ることであり、市民の文化財保護への関心を喚起するものであることから実施主体は適切であると評価する。							
2 有効性	9	目的に照らして効果的な手法であるか	<input checked="" type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1				
		成果が十分に上がっているか	<input type="checkbox"/> 5 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1				
・太郎吉蔵の文化財指定の前段として、鶴田錦史生誕100年記念事業を太郎吉蔵で実施するなど「活用」という視点が加わり、効果的な事業を行った。 ・桜並木造成事業は、岩橋ふるさと北辰振興会及び桜サポーターの自主活動によって「北辰の森」造成はほぼ完成近づくとともに、江部乙地域の魅力を発信する事業が行われるなど、市民活動の活性化につながっている。 ・たきかわカルタの制作には多くの市民が関わり、好評を得た。滝川市の紹介にとどまらず、滝川市の歴史文化を学ぶ資料としての価値も付加されるものとなった。							
3 効率性	5	費用と成果のバランスは適正か	<input checked="" type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1				
		行政コストは年次的に抑えられており、桜造成事業については補助メニューからの資金調達によって実施された。文化財を適切に保存するためには、今後一時的なコスト増大も見込まれる。行政事務は効果的に行われている。					
総合評価	合計	22	ランク(A~E)	指定文化財の積極的な活用。史跡標柱の整備と指定文化財の補修修繕の課題。桜並木造成事業に関連した岩橋英遠ブランド化(作品+景観+活動)への取り組み及び岩橋ミュージアム構想へ向けた検討。			
	100点換算	88	A	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 質的向上 <input type="checkbox"/> スピートアップ <input type="checkbox"/> 検証 <input type="checkbox"/> 現状維持			

【評価点数】

5 : 十分できている 4 : できている 3 : ほぼできている 2 : あまりできていない 1 : できていない

【総合評価ランク】

- A : 86点以上 優れた取組が多く、十分に成果が上がっている
- B : 71~85点 優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている
- C : 56~70点 一定の成果は上がっているが課題もあり、更なる取組によって上位を目指す必要がある
- D : 41~55点 成果が十分に上がっておらず、改善の余地が多く、更なる改善が必要である
- E : 40点以下 成果がほとんど上がっておらず、抜本的な見直しが必要である

◎外部評価委員の評価・意見等

評価項目	点数	判定					点検・評価に関するコメント	
1 必要性	8	①	<input type="checkbox"/> 5	<input checked="" type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 2		<input type="checkbox"/> 1
		②	<input type="checkbox"/> 5	<input checked="" type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 2		<input type="checkbox"/> 1
2 有効性	9	③	<input checked="" type="checkbox"/> 5	<input type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 2		<input type="checkbox"/> 1
		④	<input type="checkbox"/> 5	<input checked="" type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 1	
3 効率性	5	⑤	<input checked="" type="checkbox"/> 5	<input type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 1	
合計		22	100点換算	88	ランク	A		
		/25	/100					